

2020（令和2）年5月11日
株式会社エネギア・ソリューション・アンド・サービス

ESS^{あさひ} 旭発電所の営業運転開始について

当社、株式会社エネギア・ソリューション・アンド・サービス（以下：ESSという）は、令和元年10月から鳥取県西伯郡伯耆町において、ESS 旭発電所（水力、出力：675kW）の改修工事を進めてまいりましたが、令和2年5月11日に営業運転を開始しましたのでお知らせします。

ESS 旭発電所は、大正10年（1921年）5月に営業運転を開始した発電所で、経年化した発電所をFIT[※]制度を活用して改修し、再生可能エネルギーとして長期的に活用することを目的として、中国電力から譲渡を受け、水車・発電機を全面改修したものです。

同発電所は、当社でFIT制度を活用して改修した5箇所目の水力発電所です。

なお、ESS では同発電所がある日野川で、中国電力から譲渡を受けた川平発電所の改修工事（改修後出力：198kW 令和3年3月完成予定）を進めているほか、川平第二発電所（出力：120kW）を営業運転（令和2年4月）しています。

当社は従来から、太陽光や水力等の再生可能エネルギー発電事業に積極的に取り組んでおり、現在ESSが維持・運用する再生可能エネルギー発電所は29か所（合計約4万8千kW）となります。

※ FIT制度（再生可能エネルギーの固定価格買取制度）とは、平成23年8月26日に成立した「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」に基づき、再生可能エネルギー源（太陽光・風力・水力・地熱・バイオマス）を用いて発電された電気を、国が定める価格で一定の期間、電気事業者が買取する制度。

1. 発電所の概要

発電所名	ESS 旭発電所
発電型式	水路式
最大出力	675kW
最大使用水量	3.55m ³ /s
有効落差	24.93m
運転開始年月	令和2年5月
発電所所在地	鳥取県西伯郡伯耆町
水系・河川名	一級河川日野川水系日野川

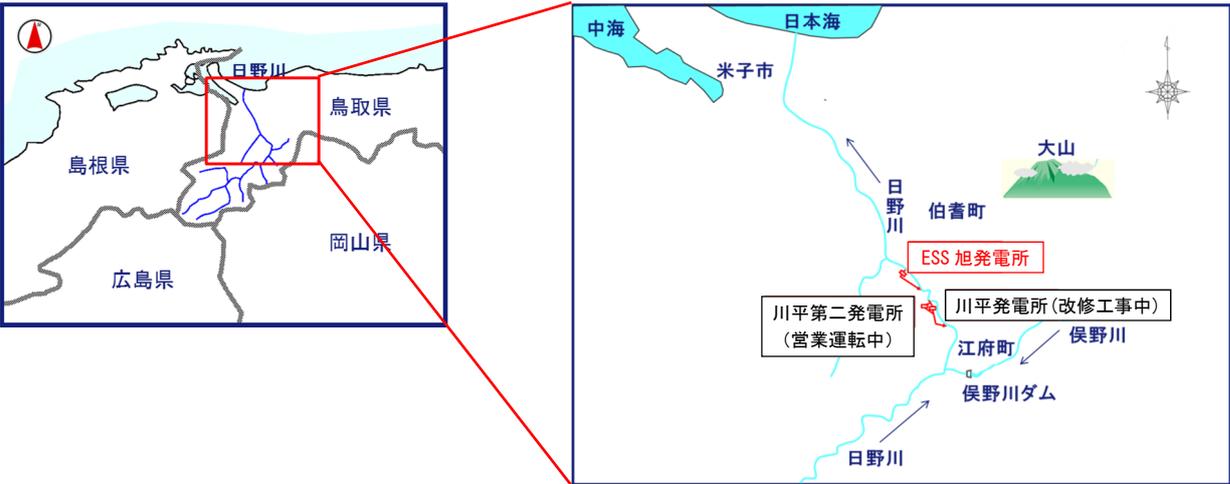
以 上

（添付資料）

- ・ESS 旭発電所の所在地および外観

ESS 旭発電所の所在地および概観

あさひ
【ESS 旭 発電所】



あさひ
【ESS 旭 発電所】

発電所全景



水車・発電機

